

わだいの特選

カメラルポ

幼

いづもいわい やぶさめ 出雲伊波比神社春の流鏝馬 子に願いをこめて

3月8日、出雲伊波比神社で春の流鏝馬が奉納されました。乗り子を務めたのは、小田谷の高畠奨真くん(5歳)です。華やかに着飾り、凛々しくも可愛らしい乗り子の姿に、多くの人が惹きつけられ、やさしい眼差しで見つめていました。弓を引き、矢的にみごとに命中すると、馬場では、大きな歓声と拍手が沸き起こりました。



見

国保いきいきウォーキング表彰式 事に100万歩達成!!

平成20年7月から11月にかけて、5か月間で100万歩を目指して歩く『国保いきいきウォーキング』



が行われ、167人が参加し、89人がみごと100万歩を達成しました。1月26日に、100万歩達成の榮譽を称え、完歩賞の表彰式が行われました。一番多く歩いた人では、368万歩も歩きました。

表彰式の後には、健康運動指導士の西沢敬二さんが、『脂肪燃焼のための筋力トレーニングとウォーキング』と題して、効果的なウォーキングの方法などについて講演を行いました。

1

東公民館ふれあい文化祭 年間の活動成果を発表



2月21日、22日の2日間にわたって、『東公民館ふれあい文化祭』が開催されました。東公民館でサークル活動を行っている団体が、1年間の成果を発表する場とあって、会場は大勢の人でにぎわっていました。

様々な作品が展示されたほか、パソコンや囲碁、体操などの体験教室も開催され、見るだけでなく体を動かして楽しめるイベントが大好評でした。学習ホールめじろでは、民謡やダンスなどが披露され、ホール内は大勢の立ち見客が出る盛況ぶりでした。

家

古着でトレーニング絵本を製作 庭科で全国大会へ

1月24日、25日に開催された「第9回全国中学生創造ものづくり教育フェア」で、川角中学校のこみねちひろさんの作品『トレーニング絵本できるかな?』が、全日本中学校技術・家庭科研究会長賞を受賞しました。小峯さんは、子どもが楽しみながら指先の訓練ができるように、ボタンをはずしたり、リボンをほどくと、なかからフェルトで作ったお魚やお弁当の中身などが出てくるように工夫しました。製作のきっかけは、保育の仕事をしているお母さんに、子どもが楽しめるものを作って欲しいと言われたこと。色づかいや細かい部品の作成に苦労したそうです。

